

2. えべつ未来戦略推進状況報告書の見方

【平成30年度 えべつ未来戦略推進状況報告書】

戦略1 ともにつくる協働のまちづくり

○戦略名
4つある戦略の名称を記載しています。

○計画期間
戦略の期間を記載しています。

○部署
戦略を推進するうえで、主管となる部と関係する部を記載しています。

主管部局 生活環境部 関係部局 企画政策部、教育部

めざす姿

- 市民や各種団体など多様な団体が、魅力ある協働のまちづくりに取り組んで
- 大学や大学生と連携した、江別市ならではのまちづくりが進んでいます。

戦略を構成するプロジェクト事業費の推移

※ () は他戦略との重複分

名 称	H26年度		H27年度		単 位
	千円	千円	千円	千円	
1 A 多様な主体が協働するまちづくり	5,643	千円	3,751	千円	千円
1 B 大学が活躍するまちづくり	2,920	千円	3,581	千円	千円
計	8,563	千円	7,332	千円	千円

○戦略プロジェクト事業費の推移
戦略を構成する事務事業の合計事業費を、プロジェクト毎に記載しています。戦略を構成する事務事業のうち、他の戦略と重複するものについては、()で記載しています。

※H27・26年度は完了した事業の金額も含む

○初期値ほか
初期値はH25年度を記載しています。H26年度以降の欄は、毎年度の実績値を記載していきます。

○成果指標
戦略プロジェクトの進み具合を数値で測ります。

○目標
戦略の計画期間中に達成をめざす数値を記載しています。

協働するまちづくり

大学、行政など多様な主体や高齢者をはじめとする市民の力を活かし協働するためのネットワークづくり、組織づくりなどを行うことで、協働の気運をさらに高め、江別市における協働のまちづくりを進めます。

◆成果指標 1 A-1 協働によるまちづくりが進んでいると思う市民割合 (単位: %)

初期値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目 標
23.1	21.7	24.4	23.6	21.7	23.1	35.0

◆成果指標 1 A-2 協働のまちづくりに参加している市民割合 (単位: %)

初期値	H26年度	H27年度	H30年度の動向・改善案	H30年度	目 標
38.7	36.8	40.0	戦略プロジェクトごとに、H30年度の成果動向(評価)と取組の成果を記載しています。	45.3	50.0

■成果動向 (平成30年度の評価)

協働のまちづくり活動支援事業において、市民や各種団体が実施した事業に対して事業費の一部を補助したほか、平成29年度に大学生との協働により作成した、自治基本条例のポイントを分かりやすく解説したリーフレットを配布するなど、協働を進めるための各種事業を実施しました。成果指標1 A-1の協働によるまちづくりが進んでいると思う市民割合は横ばい、成果指標1 A-2の協働のまちづくりに参加している市民割合は上昇しました。

■計画期間の取組の成果 (平成26~30年度の評価)

協働のまちづくりを進めるための意識啓発や市民活動団体に関する情報提供、まちづくりにおける市民参加の機会の充実、出前講座などを継続してきました。また、自治会役員の担い手となる人材を育成するため、えべつ地域活動運営セミナーを毎年度実施したほか、平成27年度からは、女性の自治会活動を支援するため、自治会の女性役員等による意見交換会を継続して開催しました。成果指標はいずれも目標に達していませんでしたが、市民協働推進事業の参加者数の増加などにより、成果指標1 A-2の協働のまちづくりに参加している市民割合を上昇させることができました。

◇推進プログラム1A-① 協働によるまちづくり

<課題>

- 自治基本条例の
- 市民参加に関する
- 協働に関する意識

○課題

プログラムを推進していく上での課題を記載しています。

<取組の概要>

- ・市民との協働により作用し、条例の内容を啓発
- ・市民参加制度の周知・小学生・中学生に向けた保護者への波及効果

○取組の概要

左欄の課題を解決するための取組の概要を記載しています。

事務事業	指 標	H28年度	H29年度	H30年度	備 考
協働を知ってもらう啓発事業	啓発を受けた小学生	1,000人	908人	—人	H30から指標を変更
	啓発を受けた中学生	1,059人	1,039人	—人	
	協働の理解が進んだ学校の割合	—	—	97%	
	事業費	1,018千円	714千円	689千円	

○事務事業

推進プログラムを構成する事務事業を記載しています。

他の戦略と重複する事業については、重複先のコードを記載しています。

○各事務事業の指標と事業費

推進プログラムを構成する事務事業の成果指標と各年度の決算又は当初予算額を記載しています。

事業費のうち()は、他の戦略と重複するものです。同一の戦略内で事業が重複する場合は、1つのプログラム分のみに記載し、他は「—」としています。